

山口県感染症発生週報

(第4週:平成31年1月21日～1月27日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 第3週追加 2例(下関)
第4週 4例(下関、岩国、防府、山口)

【4類感染症】

- ・レジオネラ症: 1例(岩国)

【5類感染症】

- ・ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く.): 1例(山口)
- ・急性脳炎: 1例(宇部)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症: 1例(岩国)
- ・梅毒: 1例(周南)
- ・百日咳: 第3週追加 7例(岩国、宇部6例)
第4週 7例(岩国2例、周南2例、山口2例、宇部)
- ・風しん: 1例(宇部)



レジオネラ菌 CDC/ Margaret Williams, PhD; Claressa Lucas, PhD; Tatiana Travis, BS
Photo Credit: Janice Haney Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 萩で増加し、警報レベルとなりました。県全体で警報レベルが続いています。迅速検査診断結果でA型陽性が2592例、B型陽性が7例、臨床診断・型不明が635例ありました。
[警報レベル: 下関(3週目)、岩国(2週目)、柳井(2週目)、周南(3週目)、防府(3週目)、山口(3週目)、宇部(2週目)、長門(2週目)、萩(1週目)]*
- ・RSウイルス感染症: 周南、防府、山口、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・感染性胃腸炎: 萩で増加し、警報レベルとなりました。 [警報レベル: 萩(1週目)]*
- ・伝染性紅斑: 萩で警報レベルが続いています。 [警報レベル: 萩(2週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	2週	3週	4週	疾患名	2週	3週	4週
インフルエンザ	2266	2836	3234	ヘルパンギーナ	3	2	4
RSウイルス感染症	42	40	66	流行性耳下腺炎	3	3	2
咽頭結膜熱	18	8	15	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	113	96	92	流行性角結膜炎	17	5	8
感染性胃腸炎	278	250	279	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	12	5	10	細菌性髄膜炎	1	0	0
手足口病	3	11	10	マイコプラズマ肺炎	2	1	3
伝染性紅斑	14	20	21	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	19	19	13	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	610	362	149	571	409	560	364	110	99	3234
RSウイルス感染症	8	3	0	23	3	11	10	2	6	66
咽頭結膜熱	3	3	0	4	2	0	2	0	1	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	28	3	23	2	3	14	1	2	92
感染性胃腸炎	64	12	12	64	3	26	43	5	50	279
水痘	1	1	0	1	2	0	5	0	0	10
手足口病	0	0	0	1	6	3	0	0	0	10
伝染性紅斑	0	0	0	9	2	0	6	0	4	21
突発性発しん	5	0	1	3	0	1	2	0	1	13
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	3	0	0	0	0	4
流行性耳下腺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	6	1	1	0	0	0	0	8
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	1	0	0	1	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- ・風しん: 風しんウイルス(検体採取週 第4週)が検出されました。
- ・インフルエンザ: インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第3、4週)、インフルエンザウイルスA/H3亜型(検体採取週 第2、4週)が検出されました。